



月詠が見世物小屋で
嬲られるっ!!

財政難に喘ぐ吉原

追い込まれ、
ついに新家業を始める

その一環として、コレまで
手を出してこなかった
異種間セックスショーを
解禁することになった

初回は
月詠が出演する
ことになった

主演…月詠太夫

自警団として、
本人の強い希望である

良いねえ

いつも遠目から
見てたんだよなあ、あの
自警団の頭

こなれてない感じが
またタマンねえぜ

客とつてないって
勿体なさすぎだろう
あの身体でよお

まじだよな

ああ、くそ
あのセックス用天人と
変わってえぜ

よせよせ、これから
すげえんだから

たん
てん



うぎーん

あーん

あーん

おお？なんじゃありや

うっはすげえ

あーん

すげえな
ちんぽ増えたぞ

他の惑星で
観たことあんだよ

あーん

あれで攻められる
女は凄えことになるんだよなあ

ほら始まるぞ

どーなるか楽しみだ

む、無理でござんす

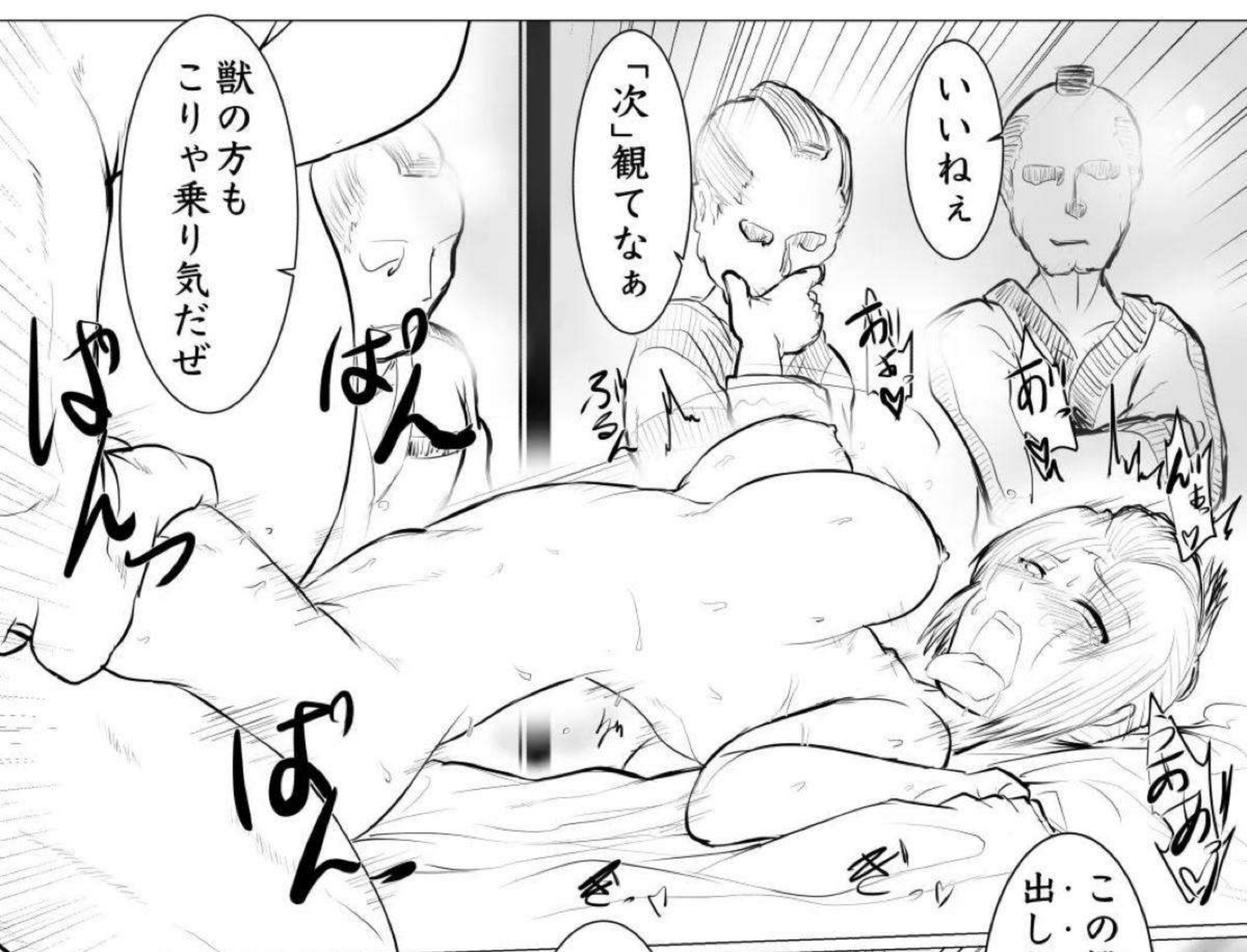
こんな一本でも
ダメだったのに

二本で、しかも、
尻穴までええええええ♡

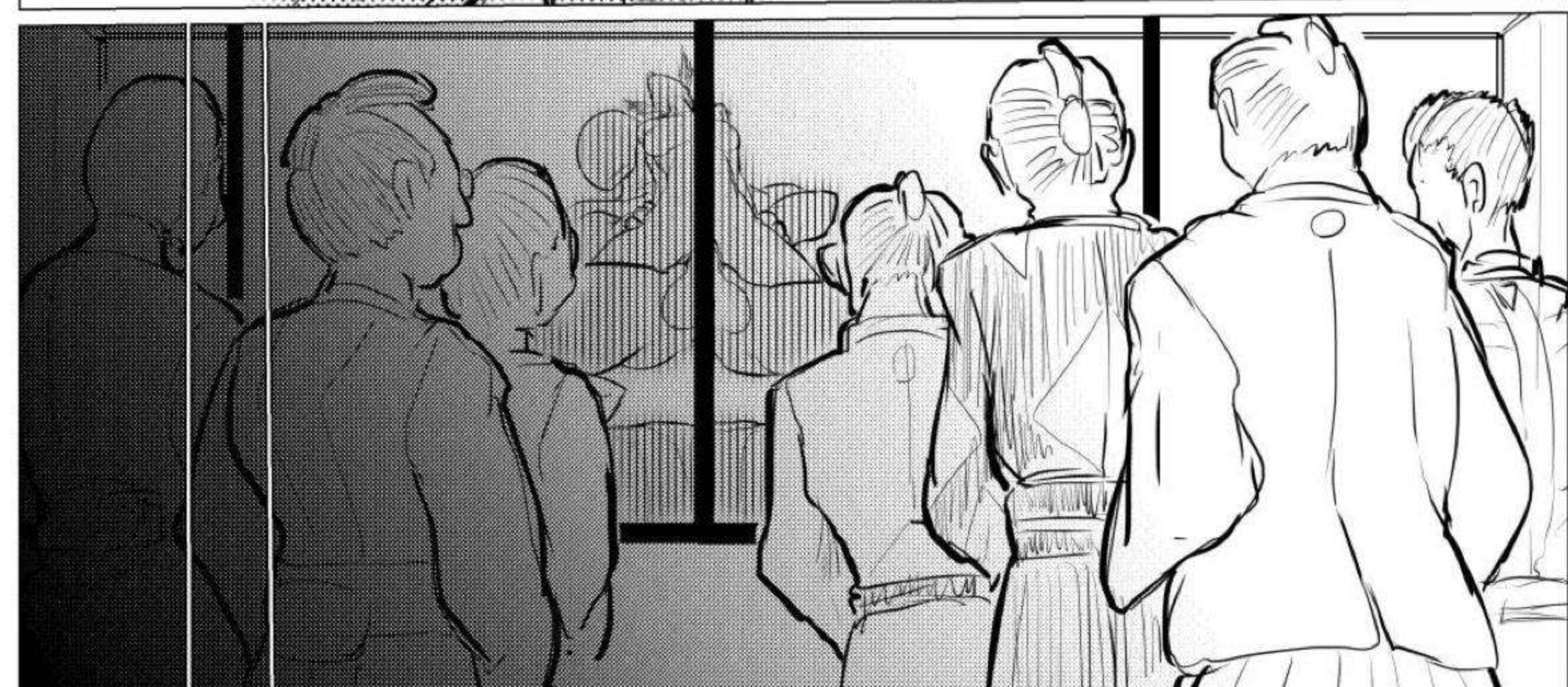












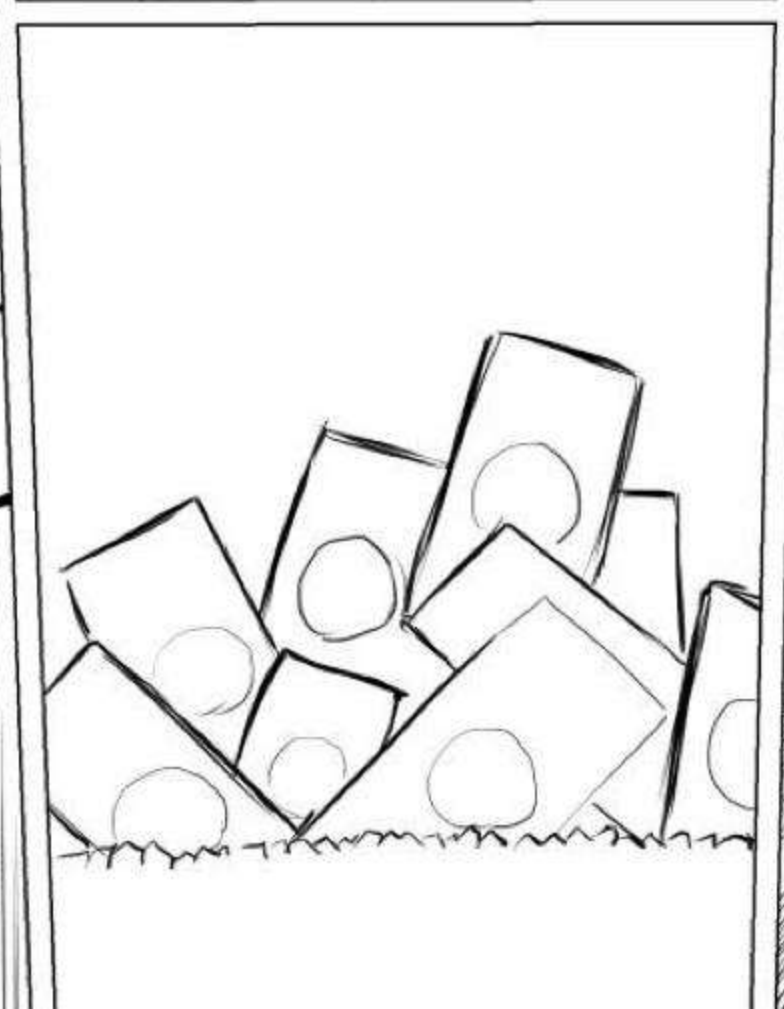
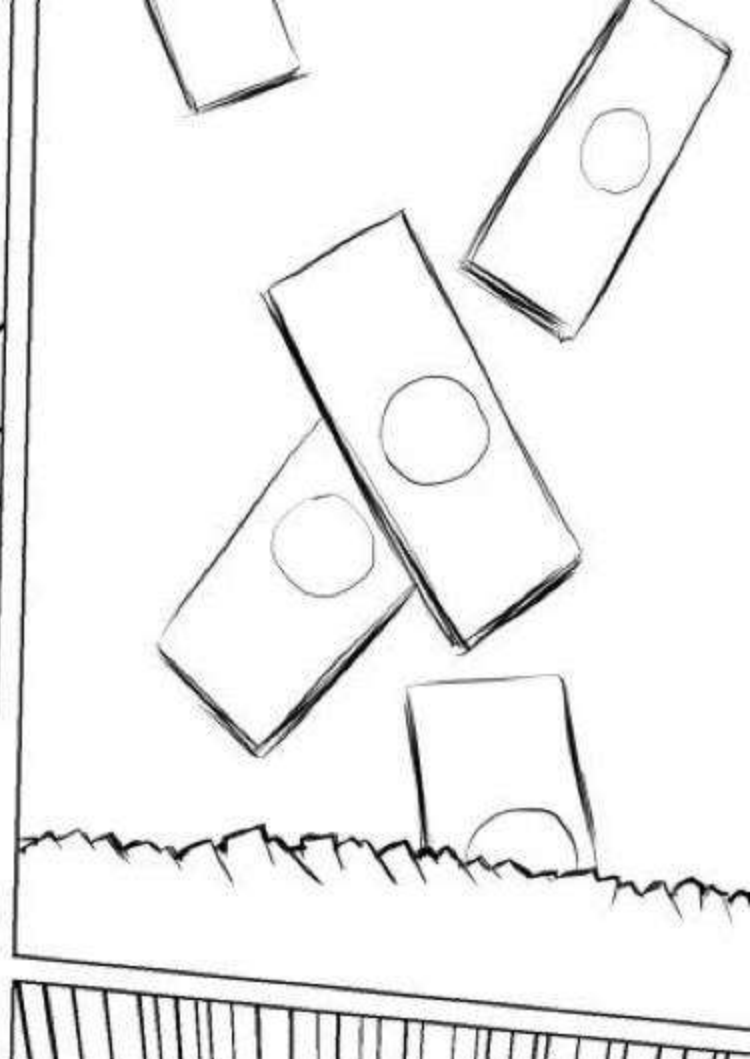
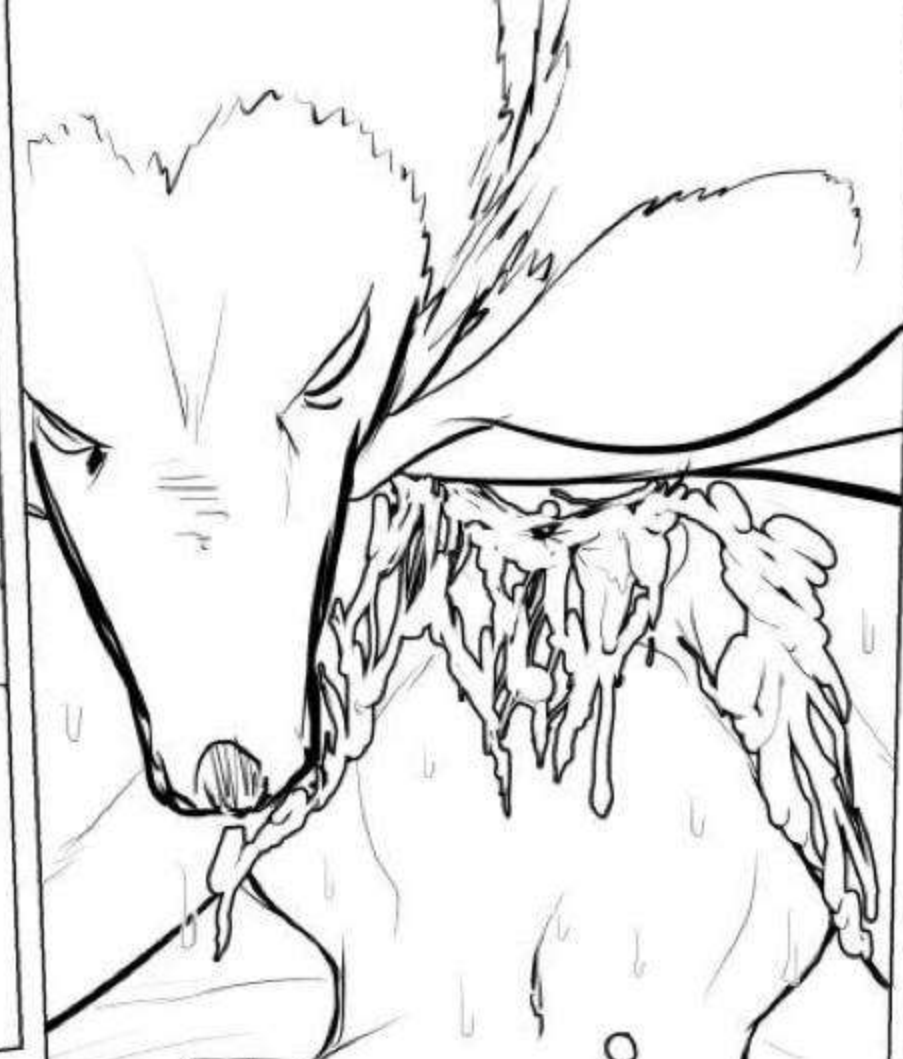
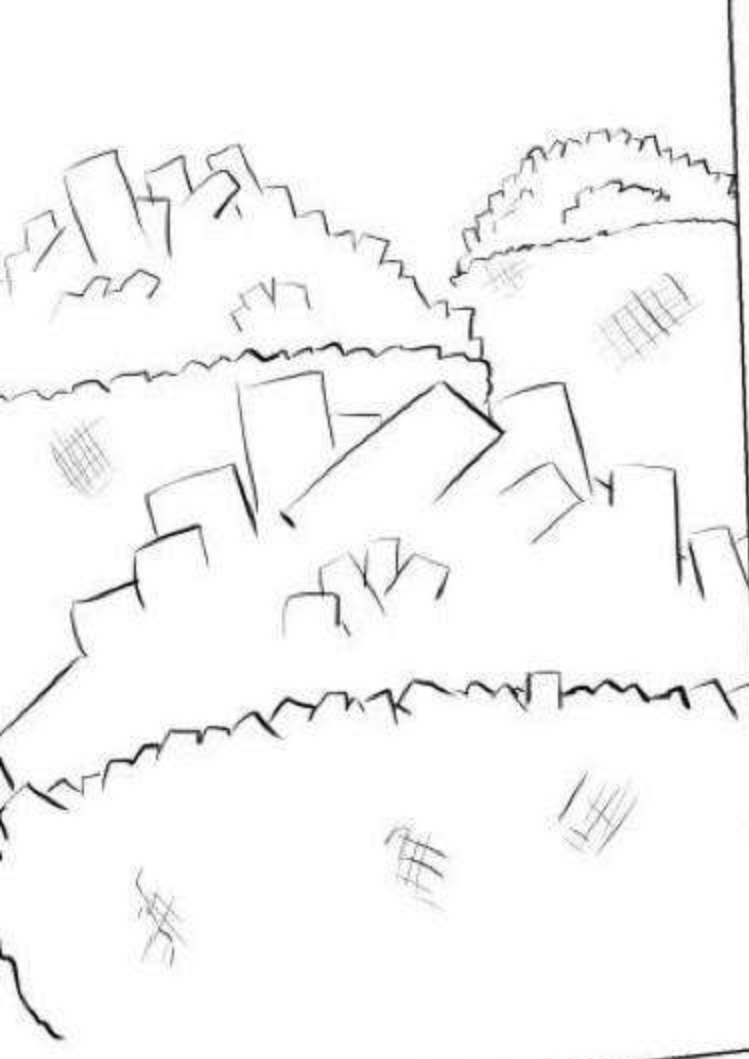
この事業を境に
吉原の収益は
回復した

だが

たった
一度の経験が

女の中の雌を
呼び覚ましてしまった

出演者増員

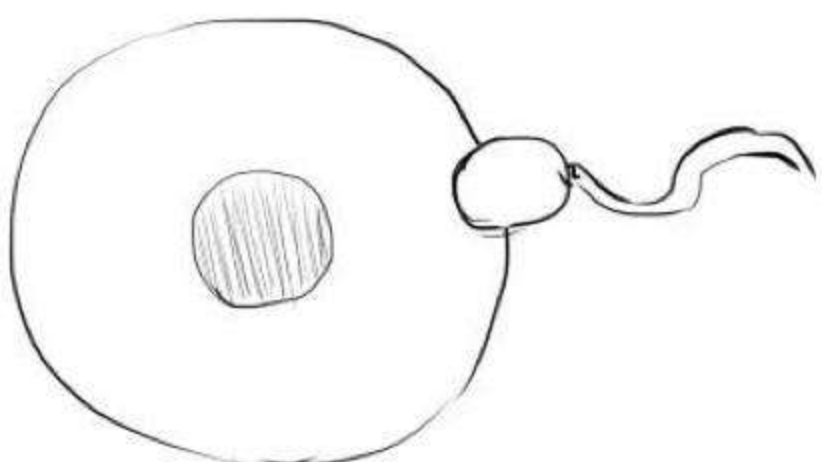






吉原の収益は
安泰である

その代償が



どれ程かは別として

月詠姉えのショーは
どんどん度を超えていった

「もうすぐ
経営難は終わりんす」

説得しても、
そう返事して、やめなかった

堕ちてたんだ

あの快楽に

母乳が出るようになった時、
オイラ達は
ほとんど驚かなかった

いつか、そうなると思
っていたから



そして、
たった数週間で
月詠姉えは臨月を迎え、

出産ショー開演

月詠姉えの要望で
出産ショーが
決まってしまった



出演

死神大夫



そんな顔
するものでは
ありません

吉原の財政難は
終わったんで
ござんしょう？

わっちは本望でござんす

さあ…もう、
行き、なんし。

幕が…あがりんす

さあ皆様
お待たせしました

吉原の花魁
月詠の出産ショー!!

ごゆるりと
お楽しみください!

あああ
あああ
あああ

ニル

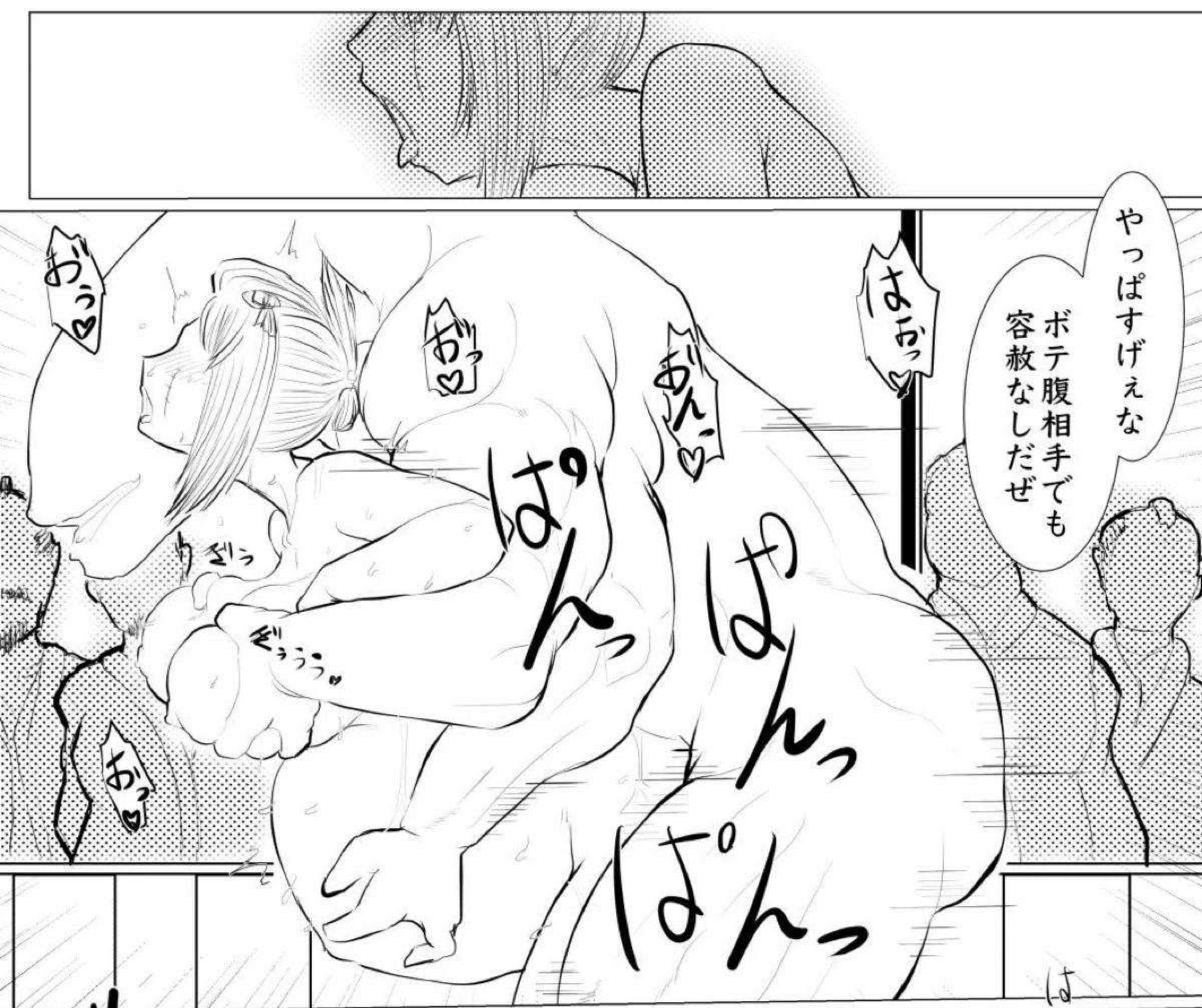
んんん!

んんん!

んんん!

わあ
わあ
わあ

わあ
わあ
わあ









パチ
パチ

パチ

パチ
パチ

おわ……ったか……

わっち……遂に……
母にまで……

な……って……

は——

は——

パチ
パチ

パチ
パチ

パチ

ガキ産んですぐ、
産道が緩んでる雌にしか
見せねえやつ

雌のイキっぷりは
今までの比じゃなくなる
らしいぜ？

おっほお♪
体内からもう一本
ナニが出てきたぞ

あれ
苗床男根だろ？

これは
吉原のためで
ござんすっ

お客様に
サービスするのが
わっちの仕事ー

そう
これを
咥え込めるのは
今のわっただけで...





射精^だされちまった

あーあ

ゴッゴッ

ハッハッ

00



もう
戻れねえ

判る

卵子^{らんち}とんとん

出される度

受精して

第三子

第二子

双子

三つ子^{さんぷし}おおお

もっと

もっと

立派な子袋の出来上がりだ

産まれた赤子を
奥へ連れて行く
オイラの横で

取り込まれた
月詠姉えの声は

獣のそれに
変わっていった

だぶん、だぶんと
性液で満たされた胎が
揺れるたび

卵子が精子に
蹂躪されているの
だろう

今の月詠姉えには
それすら
悦びなのかもしれない

あいつは
檻に戻されても
月詠姉えを離さなかった

それどころか
体にもっと深く
取り込んだんだ

体内の男根は
独立して動かせるのか

座ったあいつの中で
月詠姉えは嬌声をあげながら
身体を跳ねさせていた

翌朝

檻の中でぐったりと
していた
月詠姉えの胎には

もう

第二子が
宿っていた

その夜、
公開出産ショーが
行われた

イキ狂う月詠姉と
囃し立てる声
飛び交う銭札……



オイラはそれを見ながら
ようやく理解した

オイラ達は
街を守るために

同じくらい
大切なものを
失ったんだ



あとがき

本作品をご覧いただき、ありがとうございます。
月詠が嬲られるシリーズ、久々の新刊です。

正直、これ以降に作成するかは不明です。
fanboxの後日談の方は更新予定はありません。

次に何を作成するかは決まっていないので、
気長にお待ちください。

作者：GIO
HP：Pixiv

- ・本作品の有料配布の予定は現在ありません。
有料化にあたっては別途アナウンスされます。
本作品はPixivにて無料公開されている作品です。

【嬲られるシリーズ】

- ・月詠が蜂ヤクザに嬲られるっ！Ver2.0
- ・月詠が触手華に嬲られるっ！
- ・月詠が寝取り天人に嬲られるっ！
- ・月詠とあやめが蛸型天人に嬲られるっ！
- ・月詠が性奴隷調教器に嬲られるっ！
- ・月詠がゴリラ天人に嬲られるっ！
- ・月詠が見世物小屋で嬲られるっ！



月詠が見世物小屋で
嬲られるっ!!

おまけ

プロジェクトG

触手養殖家の朝は早い。

吉原の番人を兼任する
養殖家の月詠さんは
早朝に事務を済ませた

正午には敷地内の
専用施設へ向かい、

繁殖用個体から種付けを受ける為だ



この種類の触手は
母胎への種付けを繰り返し
念入りに行うことで
有名である

生殖本能の現れか、
受精完了を感知した触手は、
着床するまで母胎を
取り込んでしまうほどである

肉壁が迫ってくる光景にも
慣れた、と言う月詠さん

最初は抵抗していたが、
この快感を教えられてからは
何故抵抗していたか
判らないほどだそう



まもなく、月詠さんは
触手に包み込まれた

「肉繭」と呼ばれる中で
彼女は数日、
あらゆる媚薬を
注がれ続けるそうだ

触手が着床し、
子宮の中で大きく育まれた
証拠である

三日後

解放された月詠さんのお腹は
でっぷりと膨らんでいた



筆者の気のせいかな、
前よりも艶やかに見える……

それもそのはず、
胎内の触手が母体を
常に発情させているのだそう

この仕事を始めてから、
夜伽の仕事も
始めたという

幸運なことに
この日の夜伽客は
月詠さんへ触手栽培を
手解きした恩師だった

触手育成の一環という
夜伽にお邪魔して
お話を聞かせて頂く



地球人の胎盤は
触手養殖にうってつけだ、
と話す恩師Aさん

触手への思いを語る間も、
月詠さんの胎内の触手へ
静液を注ぐ手を
休める事は無かった

もちろん月詠さん自身を
悦ばせる事も忘れない

母胎が悦ぶと
触手の品質も上がる、とAさん

月詠さんのために
付きっきりで
特訓したこともあるという



その二日後、
月詠さんの出産を
取材することが出来た

種付けの施設で
それは始まった

専用の苗床に入り、
立ったまままで絶頂しながら
何匹もの触手を
産み落とす月詠さん

艶やかな絶叫のたびに、
湿った音を立てて
放り出される

一度の出産で
5匹以上が
生産されるそうだ





優秀な母胎である
月詠さん

出産したばかりだというのに
今度は出産用触手が
種付けを求め出した

月詠さんはこうして
月の半分以上を
触手の肉繭で過ごす

月詠さんのような
養殖家によって

地球の触手産業は
支えられているのだ

ぐえいんぱーそん